

会員だより

1981
11
NO.7



◆発行 所沢市高齢者事業団

所沢市西新井町20-1 ☎0429(95)0095・0044

うけています

おさらい教室・書道教室

当事業団が設立満三年を期して、去る九月から開講した「おさらい教室」「書道教室」は、県内の事業団では初めての試みだけに、そのなりゆきが注目されておりましたが、いざふたを開けてみますと人気は上々で、応募者が予想を上回って教室が足りなくなり、急拠隣の事務所を借りて間に合わせるという一幕もありました。



想を上回って教室が足りなくなり、急拠隣の事務所を借りて間に合わせるという一幕もありました。

この教室は勉強ばかりでなく、人間型成の面にも力を入れており、先日ある生徒のお母さんは「うちの子は口数も少く、どこの塾へ行っても永續きしませんで

したが、この教室に来るようになってから友達もできたようで明るくなりました」と喜んでおられました。

また、教鞭をとっておられる11名の会員は「昔とったきねづかを」と毎日生徒を相手に大張り切りです。



(財)日本生命財団から 作業用器具一式助成される

日本生命財団では「真に豊かな社会の建設」に貢献することを目的として、昭和54年から経済、社会、文化、福祉等の分野で行なわれている有意義な事業や研究に対して助成を行なってきましたが、今年度の助成対象の一つとして「高齢者の生きがい高揚」を取り上げられました。

このたび、当事業団が助成対象として最もふさわしい団体であると、県知事のご推せんをいただき、作業器具一式金96万円を 財団法人日本生命財団から助成をいただきました。

10月30日午前10時から浦和の埼玉会館で目録の贈呈式が行なわれ、日本生命浦和支社柳本支社長から贈呈書が手渡されました当日は県側から畑中生活福祉部長をはじめ、関係者の方々が立会われて、県内福祉関係の10団体（うち高齢者事業団4所）が助成を受けました。

このような助成を受けることができたのは「高齢者が働くことをとおして生きがいを高めよう」という事業団本来の使命と、日ごろ努力の成果が社会的に認められた結果だといえます。

なお、今回助成を受けた器具は、以前から必要に迫られていながら、予算の都合等で希望がかなえられなかったものばかりで、これからは事業団活動の主要な作業用具として、毎日の業務に役立っていくことでしょう。

「おさらい教室」や「書道教室」の生徒たちも、今年の夏は涼しい教室で学ぶことができるし、雨の漏る物置に置かれていた器材類も新しい格納場所に整理され、また、近い将来にはコピーの仕事も独自事業として発足が可能となりました。

このたび助成を受けた器具は次のとおりです。

- 作業場(教室)用ルームクーラー…一式
- 電子復写機……………一台
- 組立式物置……………二個
- 草刈払機……………一個
- 高枝切鋸……………三個
- ジスクグラインダー…一個



忙し過ぎる事務局

旧町 中島 三木三

私は急に入手が必要になった場合など、時々事務所の仕事を手伝うことがあり、住いが近いこともあって、事業団の事務所に顔を出す機会が多いのですが、いつも思うことは職員の方が忙しくて、落ちついて話もできないことです。

運転を担当している方は集金とか、作業用具の運搬などで一日中ほとんど、外に出たきりですし、事務所に残っている職員と話をしていても、途中で何回も電話や来客で席を外す始末です。

現在優秀な実績を挙げつつあり、また会員数も増加の方向にある状況下において、このような状態では仕事の注文にこられた方に対しても失礼ですし、会員が是非欲しい仕事を開拓することはもちろん、事務処理も完全にはできないと思います。

職員の保健上からも職員の増員を真剣に考える時期が来ているのではないのでしょうか。

俳句

富岡地区会員

御手洗にすすぐうしろに秋の声

風低く落葉ささやく石畳

悲歌つづる嵯峨野の秋の余情かな

安藤 岬月

厨より酢の香満ちくる立夏かな

大空は浅黄に晴れて夏真近か

耐へて居る怒りを汗に流しけり

島田 三九郎

着ぶくれの身につく歳となりにけり

葱をむく手の老斑に冬日射す

霜晴れの甘き日差を膝に乗せ

古川 佳呈



事務局からのお知らせとお願い!!

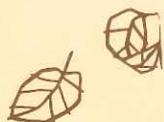
- ① 12月中に就労された方の配分金支払いは次のように変更になりますから、お間違いないようご注意ください。
- ◆支払日…57年1月9日(土曜日)
 - ◆時 間…午前9時から12時30分まで、
なお、都合でどうしても年内に前払いを希望される方は、12月10日の配分金支払い日にご相談下さい。
- ② 事業団に対するご意見、要望、あるいは文芸作品(感想文、和歌、俳句、川柳など)等のご投稿をお待ちしております。

事業実績(8月~10月)

月別	会員数	仕事の受託件数	就労実人員	配分金	契約高
8月	364 ^人	157 ^件	106 ^人	5,971,319 ^円	6,675,017 ^円
9月	369	177	107	5,887,482	6,436,437
10月	371	221	112	6,576,332	7,403,152



編集後記



菊の盛りも終って、また高齢者には苦手な冬がやってきました。毎度のことながら風邪をひかないように気をつけたいものです。

旧町の中島さん、富岡地区の古川さん、安藤さん、島田さんご投稿ありがとうございました。他の地区の皆さんも次号には是非お願いいたします。